

魚体の微生物がヒスタミンを生成 新鮮なものを早めに調理・食事

化学性食中毒は、化学物質(農薬、ヒ素や水銀等の重金属、ヒスタミン等)が含まれた食品を食べて引き起こされる健康被害のことです。日本における化学性食中毒の大部分は、ヒスタミンという物質によるものです。
この食中毒は、ヒスタミンを多く含む魚介類やその加工品を摂取し



新鮮なうちに調理して食事を!

て起こります。食品を摂取してから30〜60分後に、顔面の紅潮、頭痛、湿疹等の症状が出ます。一般的には短時間で回復しますが、抗ヒスタミン剤を服用すると速やかに回復します。原因食品はヒスタミンを多く含む赤身魚(マグロ、カツオ、サバ等)やその加工品の場合が多く、特に調理前の魚介類の取り扱いが重要です。もともと原因物質のヒスタミンが魚介類に含まれているのではなく、魚介類に含まれているヒスタミンというアミノ酸が、魚体に付着した微生物の働きにより、ヒスタミンへと変化します。つまり出されたヒスタミンは安定な物質で、加熱調理などでは分解されません。そのため、調理された加工品でも食中毒が起るのです。このヒスタミン食中毒の予防法として、主に次のことが挙げられます。①新鮮な魚介類を購入する②保存する場合は冷凍し、長時間の冷蔵保存は避ける(低温でも増殖してヒスタミンをつくり出す微生物がいるため、過信は禁物です)③解凍後は速やかに調理して食べる、などです。



まだまだ微生物が繁殖しやすい季節でもあり、細菌性食中毒も起こりやすくなっています。今回紹介したヒスタミン食中毒も当然起こりやすくなっているため、温度管理など、微生物を増やさない対策をしっかり行って、注意したいものです。



赤身魚は注意

食品検査課 毛利輝彦

環境啓発ポスター・標語コンクール事業

～事後フォロー活動が重要～

本事業は「私たちが守る地球を守る」をテーマに、県内の小・中学生からポスターおよび標語の作品を募集するもので、今回で7年目を迎える。今年度は22公衛協から参加申請があり、応募作品数も年々増加傾向にある。

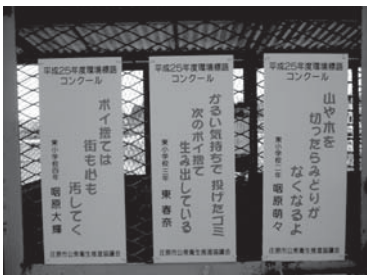


ごみステーションにポスター・標語を掲示(上)(下)



地域のイベントで作品を展示(上)、表彰式を実施(下)

今年度も、集まった作品を広く地域の方に広報することを目的とした事後フォロー活動に対し、助成を行う。助成は、申請のあった公衛協に対し、一律3万円を交付し、さらに集まった作品数に応じて助成額を加算する。今年度、事後フォロー活動を予定している公衛協は18団体で、地元で開催する祭りやイベントでの作品展示や表彰式の開催、優秀作品を活用してグッズを作製して配布するなど、さまざまな活動が予定されている。



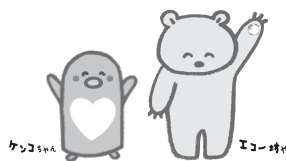
第53回 環境保健夏季大学の中止について

第53回環境保健夏季大学は、台風8号の襲来に伴い、初めて中止いたしました。この研修会を楽しみにしておられた皆さまの期待を裏切ることとなり、誠に申し訳ございません。

地域ぐるみの実践活動を展開する地区衛生組織の関係者が一堂に会し、活動を盛り上げるために必要な知識や方法論を学び、体験の交流を通して、今後の環境保健・公衆衛生の向上・活性化をねらいに、開催に向けて準備を進めて参りました。しかし、自然の猛威をまえに、参加者の安全や地域防災などを考慮して、中止することいたしました。

これから各種研修を通じて、地区衛生組織の人材養成・育成に努めて参ります。引き続き、皆さまのご協力を賜りますようお願いいたします。

平成26年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成26年度で55回目を迎えます。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円)

26,749,590



市町名	募金額(円)	達成率(%)
呉市	0	0.0
府中町	1,311,000	119.2
海田町	1,980,000	319.9
熊野町	1,419,760	271.9
坂	0	0.0
江田島市	1,972,950	301.9
竹原市	0	0.0
大崎上島町	0	0.0
大竹市	2,586,750	404.7
廿日市市	2,611,910	165.1
廿日市市佐伯	404,421	165.6
廿日市市吉和	0	0.0
廿日市市大野	2,494,500	429.2
廿日市市宮島	208,600	456.0

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	0	0
北広島町	677,200	161.9
安芸高田市	698,300	106.0
東広島市	4,265,125	108.7
三原市	1,417,105	64.8
世羅町	373,460	108.3
尾道市	2,571,400	79.6
福山市	0	0.0
府中市	0	0.0
神石高原町	0	0.0
三次市	1,509,060	126.8
庄原市	171,700	21.5
その他	76,349	—
合計	26,749,590	73.0

Q. 公衛協では、募金がどんなことに使われているの? (環境づくり事業編)

- A. 次のような事業の活動費として使われています。
- ごみの減量化と分別排出の徹底・リサイクル活動の推進
 - 道路、河川など生活空間の美化運動
 - 脱温暖化に向けたライフスタイルの推進 など

〈活動例〉

★河川清掃(三次市公衛協)
市内の河川を各地区公衛協が清掃した。参加者が、土手の草刈りやポイ捨てごみの回収を行った。



市町別一覧表(平成26年7月末現在)

※この表は、平成26年7月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。